

わだいの浪切サロン

なみきり

毎月第3水曜日の夜7時、浪切ホールで“mini 和歌山大学”が
地域のみなさんをお待ちしています。

<第9回> 平成21年 1月21日(水) 午後7時~8時30分

内 容: <お話とアカペラ>

「平和憲法の源泉と民権はやり唄」

話題提供: 後藤 正人(和歌山大学教育学部教授)

明治10年代を中心とする自由民権時代の憲法草案と国家構想は、60もの作品が残されています。また、世界平和機関を構想する論文もあります。

このように、世間に知られていないけれども、日本憲法の非戦・軍備全廃や基本的人権の保障に近い考え方や、世界の紛争を話し合いで解決するという絶対的平和の考え方があったのです。

この時代に民衆の歌謡や演劇は特に盛んでしたが、それはなぜだったのでしょうか。植木枝盛の「民権数え唄」、博多の自由童子・河上音二郎の「オッペケペー節」や、大正デモクラシーの時代に流行ったナポリ民謡「オー・ソレ・ミオ」などを歌いつつ、民権思想と「はやり唄」の関連や、未来に投げかけるものを一緒に考えてみたいと思います。

☆ 第10回は平成21年3月18日(水)です。

話題提供: 大浦 由美(観光学部学部准教授)

内 容: 「森林と観光、地域再生」(仮題)

「わだいの浪切サロン」とは・・・

- ◇ 和歌山大学の教職員が中心となって、各自の専門分野から身近なテーマや旬のトピックスをわかりやすく解説します。その後は自由な意見交換を行い、情報を共有しながら教員と参加者相互の交流を深めます。サロン終了後は、場所を変えての懇親会があります。(自由参加)
- ◇ 毎月第3水曜日 午後7時~8時半 (※ 2月、8月を除く)
- ◇ 場 所: 岸和田市立浪切ホール4F 研修室1
- ◇ 参加費: 無 料
- ◇ 申 込: 不 要 (テーマに関心のある方なら、どなたでもご参加いただけます。)
- ◇ 問い合わせ 和歌山大学岸和田サテライト事務室



〒596-0014 岸和田市港緑町1-1 岸和田市立浪切ホール2F

TEL&FAX 072-433-0875 e-mail: kishiwadastaff@center.wakayama-u.ac.jp